

冬の防寒着や身なりについて

(原則として12月～2月)

1 防寒用の上着、長ズボンの着用について

特に寒い日の登下校時のみ、防寒着として上着、長ズボン（冬の体育服）を着用することができる。ただし、上着は黒や紺など華美でないものとする。安全面を考慮して、ベンチコートなど丈の長いものは着用できません。

2 手袋やネックウォーマーの着用について

特に寒い日の登下校時に手袋やネックウォーマーを使用することができる。マフラーは安全を考慮し使用できません。ただし、長時間屋外で活動する場合は、担任や担当教員が認めるときは手袋を使用することができる（ネックウォーマーは不可）。

3 タイツ、レギンス、スパッツ等の着用について

特に寒い日のタイツ（黒）、レギンス（足首までの長さ、黒）スパッツ等の着用を認める。ただし、スパッツ等を着用するときは、ズボンやスカートからはみ出さないようにする。また、体育服に着替えるときは、スパッツ等を脱ぐようにする。

4 カイロの使用について

原則としてカイロの使用はできません。